

### Ⅲ 財務の概要

#### 1 決算の概要

##### (1) 貸借対照表の状況

『資産の部合計』は、2,209億1千万円で、前年度末に比較し36億9千万円の増加となりました。内容は、「有形固定資産」で、和泉新図書館建設、駿河台C地区整備、生田第二校舎D館建設、黒川新農場建設、生田植物工場建設、生田教育研究用サーバシステム導入等による増加、「その他の固定資産」で、和泉新図書館建設、中野キャンパス整備、駿河台C地区整備にかかる引当資産等の増加です。

『負債の部合計』は、前年度末に比較し3億4千万円減少しました。『基本金の部合計』は、前年度末と比べ61億円増加し、2,166億3千万円となりました。その結果、2010年度の『消費収支差額の部合計』は、340億4千万円の支出超過となりました。これは主に各引当資産が増加したことによるもので、今後の教育充実向上及び施設整備を図るために利用されます。

##### (2) 収支計算書の状況

###### ① 資金収支計算書

資金収支計算書について科目別に説明します。

###### 〔収入の部〕

収入総額は、769億円であり、予算に比べ56億3千万円の減となっています。「収入の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	予算比差異	執行率%
学生生徒等納付金収入	38,386,212	543,006	101.4
手数料収入	3,646,855	181,180	105.2
寄付金収入	481,391	109,141	129.3
補助金収入	4,864,342	227,366	104.9
資産運用収入	1,056,484	139,346	115.2
資産売却収入	1,778,045	△ 1,221,955	59.3
事業収入	1,139,897	136,324	113.6
雑収入	1,717,077	124,122	107.8
前受金収入	7,274,117	2,360	100.0
その他の収入	3,857,621	△ 5,664,753	40.5
資金収入調整勘定	△ 8,842,740	△ 202,420	102.3
前年度繰越支払資金	21,538,365	0	100.0
収入の部合計	76,897,666	△ 5,626,283	93.2

以下は、款別の概要です。

(ア) 『学生生徒等納付金収入』は、383億9千万円（予算比5億4千万円増）。期中の学生・生徒数は、34,061人（2010年5月1日基準）です。

- (イ) 『手数料収入』は、36億5千万円（予算比1億8千万円増）。  
このうち「入学検定料収入」は36億1千万円。志願者の総数は、113,905人です。
- (ウ) 『寄付金収入』は、4億8千万円（予算比1億1千万円増）。このうち、用途を奨学・国際化・研究・スポーツ・キャンパス整備5つの中から選択できる未来サポーター募金に2億5千万円、教育・研究の充実発展の経費および施設拡充のための教育振興協力資金に4千万円を頂きました。他に第3号基本金へ繰り入れる寄付、研究を指定した寄付、学生奨学寄付および寄付講座などが含まれます。
- (エ) 『補助金収入』は、48億6千万円（予算比2億3千万円増）。内訳は次のとおりです。  
「国庫補助金収入」は、44億2千万円（予算比1億4千万円増）。このうち大学に対する経常費補助金収入38億8千万円（予算比2億5千万円増）、研究設備・装置補助金収入1億5千万円（予算比2億1千万円減）です。その他に国際化拠点整備事業費補助金等が含まれます。  
「地方公共団体補助金収入」は、4億3千万円。これは、主に高等学校・中学校に対し東京都から交付された補助金です。  
「その他の補助金収入」は、1千万円。主に特許出願支援制度に基づき科学技術振興機構から交付された補助金です。
- (オ) 『資産運用収入』は、10億6千万円（予算比1億4千万円増）。内訳は「第3号基本金運用収入」4千万円、各種積立金および運転資金等の「受取利息・配当金収入」6億1千万円および「施設設備利用料収入」4億1千万円です。
- (カ) 『資産売却収入』は、17億8千万円（予算比12億2千万円減）。主に、資金の効率運用のため前年度末に保有していた短期運用債券の売却収入です。
- (キ) 『事業収入』は、11億4千万円（予算比1億4千万円増）。「附属事業収入」および「受託事業収入」のほか「補助活動収入」、「リバティアカデミー受講料収入」です。
- (ク) 『雑収入』は、17億2千万円（予算比1億2千万円増）。内訳は「私立大学退職金財団交付金収入」9億円、入試要項頒布代金・公開講座受講料等の「その他の雑収入」5億3千万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」2億9千万円です。
- (ケ) 『前受金収入』は、72億7千万円。（予算比2百万円増）。主に2011年度新入生入学手続時の納付金のうち、当期に受け入れた分です。
- (コ) 『その他の収入』は、38億6千万円（予算比56億6千万円減）。主な内訳は、「退職給与引当資産からの繰入収入」4億4千万円、「生田第二校舎D館建設引当資産からの繰入収入」6億円、「貸付奨学金返還金収入」6億6千万円、前年度収入で当期に受け入れた「前期末未収入金収入」10億4千万円です。
- (サ) 『資金収入調整勘定』は、前記の各収入のうち、当期に実際の資金の受け入れがなかったものが88億4千万円であることを示す控除科目です。内訳は「前期末未収入金」（資金の受け入れが次年度になる。）が11億7千万円、「前期末前受金」（前年度に資金の受け入れが済んでいる。）が76億7千万円です。
- (シ) 『前年度繰越支払資金』は、215億4千万円。2009年度から当期に繰り越した支払資金の額です。

〔支出の部〕

支出総額は、収入と同額の769億円であり、予算に比べ56億3千万円の減となっています。「支出の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	予算比差異	執行率%
人 件 費 支 出	27,907,678	△ 1,178,925	95.9
教 育 研 究 経 費 支 出	12,117,079	△ 1,223,564	90.8
管 理 経 費 支 出	2,403,195	△ 238,600	91.0
施 設 関 係 支 出	3,890,917	△ 4,357,053	47.2
設 備 関 係 支 出	2,507,890	△ 93,638	96.4
資 産 運 用 支 出	6,137,883	321,817	105.5
そ の 他 の 支 出	6,308,856	△ 125,402	98.1
予 備 費 ( 資 金 )		△ 26,572	0.0
資 金 支 出 調 整 勘 定	△ 6,216,353	△ 801,752	114.8
次 年 度 繰 越 支 払 資 金	21,840,521	2,097,406	110.6
支出の部合計	76,897,666	△ 5,626,283	93.2

以下は款別の概要です。

- (ア) 『人件費支出』は、279億1千万円（予算比11億8千万円減）。内訳は、「教員人件費支出」165億9千万円、「職員人件費支出」82億2千万円、「役員報酬支出」1億3千万円、「退職金支出」13億5千万円、「年金給付金支出」16億2千万円です。
- (イ) 『教育研究経費支出』は、121億2千万円（予算比12億2千万円減）、『管理経費支出』は、24億円（予算比2億4千万円減）。
- (ウ) 『施設関係支出』は、38億9千万円（予算比43億6千万円減）。内訳は、「土地支出」が長野県上田市国有地取得ほか6千万円、「建物支出」が駿河台C地区整備関連6億8千万円、和泉新図書館建設5億1千万円、生田植物工場建設2億6千万円、和泉の杜（食堂）増築工事1億6千万円、和泉第一校舎空調設備更新工事1億4千万円、三地区受変電設備更新工事ほか3億8千万円、「構築物支出」が八幡山ラグビー場人工芝張替ほか1億円、「建設仮勘定支出」が生田第二校舎D館建設、黒川新農場建設ほか16億円です。
- (エ) 『設備関係支出』は、25億1千万円（予算比9千万円減）。主な内訳は、「教育研究用機器備品支出」19億2千万円、「図書支出」3億7千万円です。
- (オ) 『資産運用支出』は、61億4千万円（予算比3億2千万円増）。内訳は、資金効率運用のための短期運用債券30億円、創立130周年記念事業引当資産積立1千万円、和泉新図書館建設引当資産積立5億円、中野キャンパス整備引当資産積立15億円、駿河台C地区整備引当資産積立7億円です。そのほか各種奨学金引当資産への積み立て等が4億3千万円です。
- (カ) 『その他の支出』は、63億1千万円（予算比1億3千万円減）。主な内訳は、「前期末未払金支払支出」54億8千万円、「貸付奨学金支払支出」4億8千万円、「その他の貸付金支払支出」8千万円です。

- (キ) 『予備費（資金）』は、予算5億円のうち4億7千万円を使用しました。内訳は、『教育研究経費支出』8千万円、『管理経費支出』2億円、『施設関係支出』の「土地支出」1千万円、『設備関係支出』の「教育研究用機器備品支出」7千万円、「その他の機器備品支出」7千万円、「車輛支出」1千万円、「ソフトウェア支出」3千万円です。
- (ク) 『資金支出調整勘定』は、前記各支出のうち、当期中に実際の資金の支払いがなかったものが62億2千万円であることを示す控除科目です。内訳は、「期末未払金」（資金支払いが次年度になる。）が60億7千万円、「前期末前払金」（前年度に資金支払いが済んでいる。）が1億5千万円です。
- (ケ) 『次年度繰越支払資金』は、218億4千万円。当期から2011年度へ繰り越した支払資金の額です。収入の部の『前年度繰越支払資金』より3億円上回りました。これは、当期において、『現金預金』有高がそれだけ増加したことを意味しています。

## ② 消費収支計算書

消費収支計算書について科目別に説明します。

[消費収入の部]

「消費収入の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

『学生生徒等納付金』から『雑収入』までの帰属収入合計は、514億円であり、予算より15億1千万円の増収です。

『基本金組入額合計』は、当期に取得した固定資産や各種奨学基金への積み立てを主体に61億円（帰属収入の11.9%）の組入れとなっています。

『帰属収入合計』から『基本金組入額合計』を控除して算定される『消費収入の部合計』は453億円で、予算比11億4千万円の増となっています。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	構成率%	予算比差異	執行率%
学 生 生 徒 等 納 付 金	38,386,212	74.7	543,006	101.4
手 数 料	3,646,855	7.1	181,180	105.2
寄 付 金	589,314	1.1	157,064	136.3
補 助 金	4,864,342	9.5	227,366	104.9
資 産 運 用 収 入	1,056,484	2.1	139,346	115.2
資 産 売 却 差 額	170	0.0	170	-
事 業 収 入	1,139,897	2.2	136,324	113.6
雑 収 入	1,717,077	3.3	124,122	107.8
帰属収入合計	51,400,351	100.0	1,508,578	103.0
基本金組入額合計(△)	△ 6,100,567	11.9	△ 367,893	106.4
消費収入の部合計	45,299,784	88.1	1,140,685	102.6

以下は、款別の概要です。

- (ア) 帰属収入の中の各収入決算額は、『寄付金』および『資産売却差額』を除き資金収入の決算額と同額です。

- (イ) 『寄付金』は、5億9千万円。資金収入の『寄付金収入』のほかに、機器備  
品および図書の受贈額を「現物寄付金」として1億1千万円加算したものです。
- (ウ) 『資産売却差額』は、17万円。役員用車両の売却によるものです。
- (エ) 『基本金組入額合計』は、61億円。第1号から第4号の基本金の内訳は、  
次のとおりです。

(a) 第1号基本金	当期に取得した固定資産関係等	43億3千万円
(b) 第2号基本金	和泉新図書館建設引当資産	5億円
	中野キャンパス整備引当資産等	15億円
	駿河台C地区整備引当資産	7億円
	第1号基本金へ振替	△ 10億円
(c) 第3号基本金	各種奨学基金への積立金	1千万円
(d) 第4号基本金	恒常的保持資金	6千万円

[消費支出の部]

『消費支出の部合計』は、473億7千万円であり、予算比26億3千万円 の減です。  
「消費支出の部」の款別内訳は、下表のとおりです。

(単位：千円)

科 目	決 算 額	構成率%	予算比差異	執行率%
人 件 費	27,235,911	57.5	△ 989,596	96.5
教 育 研 究 経 費	16,948,088	35.8	△ 1,079,895	94.0
管 理 経 費	2,806,910	5.9	△ 127,184	95.7
資 産 処 分 差 額	286,986	0.6	△ 170,812	62.7
徴収不能引当金等繰入額	90,759	0.2	△ 52,625	63.3
予 備 費 ( 消 費 )			△ 211,693	0.0
消費支出の部合計	47,368,654	100.0	△ 2,631,805	94.7

主な款別内訳は、次のとおりです。

- (ア) 『人件費』は、272億4千万円。内訳は次のとおりです。

「教員人件費」、「職員人件費」および「役員報酬」は、資金支出の決算額と同額です。

「退職金」は、7億円。資金支出「退職金」決算額の約50%相当額を計上しています。

「退職給与引当金繰入額」は、2億1千万円。当期において増加する「退職給与引当金」への繰入額です。

「年金引当金繰入額」は、13億9千万円。教職員の拠出する掛金収入、年金引当資産から生ずる果実および法人の負担金の総額を「年金引当金」へ繰り入れる額です。

- (イ) 『教育研究経費』は、169億5千万円、『管理経費』は、28億1千万円です。  
いずれも資金支出決算額に消費支出固有の科目「減価償却額」を加えた額です。
- (ウ) 『資産処分差額』は、2億9千万円。既存建物等施設の改修に伴う一部取り壊しおよび機器備品・図書等の除却によって生じた除却損です。
- (エ) 『徴収不能引当金等繰入額』は、9千万円。貸付金等の債権の徴収不能に備え

るため、徴収不能懸念債権について徴収不能実績率で見積もった徴収不能見込額を計上したほか、教職在職者にかかる返還免除分および前期除籍者の学費相当額を「徴収不能額」として経理処理したものです。

(オ) 『予備費（消費）』は、予算5億円のうち2億9千万円を使用しました。内訳は、『教育研究経費』8千万円、『管理経費』2億1千万円です。

〔消費収支差額の部〕

「消費収入」決算額が453億円であるのに対し、「消費支出」決算額が473億7千万円となり、「消費支出」が「消費収入」を20億7千万円上回りました。

この結果、2009年度末の『翌年度繰越消費支出超過額』319億7千万円は、当期末では、340億4千万円に増加しました。

以 上

## 2 経年比較

大科目又は主な科目について、当該年度を含む5年間の推移を記載します。

### (1) 貸借対照表

	(単位:千円)				
	2006年度末	2007年度末	2008年度末	2009年度末	本年度末
固定資産	165,158,927	180,063,481	183,755,548	185,614,902	187,120,915
流動資産	40,260,822	30,099,305	28,680,938	31,603,880	33,784,692
資産の部合計	205,419,749	210,162,786	212,436,486	217,218,782	220,905,607
固定負債	24,877,429	24,293,969	23,678,081	23,130,549	22,627,580
流動負債	14,333,407	15,727,993	14,934,000	15,527,419	15,685,516
負債の部合計	39,210,836	40,021,962	38,612,081	38,657,968	38,313,096
基本金の部合計	174,101,716	193,594,256	202,866,642	210,530,516	216,631,082
消費収支差額の部合計	△ 7,892,803	△ 23,453,432	△ 29,042,237	△ 31,969,701	△ 34,038,571
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	205,419,749	210,162,786	212,436,486	217,218,782	220,905,607

### (2) 収支計算書

#### ① 資金収支計算書

	(単位:千円)				
収入の部	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	本年度
学生生徒等納付金収入	34,602,431	35,402,595	36,178,572	37,366,218	38,386,212
手数料収入	3,374,463	3,595,740	3,461,535	3,700,069	3,646,855
寄付金収入	494,895	399,894	428,985	246,254	481,391
補助金収入	4,708,957	4,503,293	4,627,381	5,465,573	4,864,342
資産運用収入	1,064,742	1,136,617	1,125,671	1,104,589	1,056,484
資産売却収入	10,087,609	9,415,451	3,971,141	2,395,492	1,778,045
事業収入	487,792	672,797	802,566	907,803	1,139,897
雑収入	2,158,264	2,012,363	1,705,293	1,542,560	1,717,077
前受金収入	7,076,931	7,178,376	7,481,290	7,675,973	7,274,117
その他の収入	3,116,535	9,089,914	4,686,533	2,681,915	3,857,621
資金収入調整勘定	△ 11,048,546	△ 10,159,959	△ 8,281,461	△ 8,939,925	△ 8,842,740
前年度繰越支払資金	24,608,591	26,711,429	21,364,707	21,673,274	21,538,365
収入の部合計	80,732,664	89,958,510	77,552,213	75,819,794	76,897,666

支出の部	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	本年度
人件費支出	25,787,427	25,387,958	26,176,058	26,862,586	27,907,678
教育研究経費支出	10,148,602	11,062,085	11,478,258	11,866,374	12,117,079
管理経費支出	1,933,060	2,995,247	2,048,321	1,894,082	2,403,195
借入金等利息支出	5,253	2,587	0	0	0
借入金等返済支出	55,550	55,550	0	0	0
施設関係支出	11,301,720	20,903,777	2,113,814	919,481	3,890,917
設備関係支出	1,725,159	2,402,006	1,655,128	2,334,730	2,507,890
資産運用支出	5,169,649	6,547,828	10,466,687	10,042,225	6,137,883
その他の支出	5,980,738	5,959,414	7,286,650	6,078,211	6,308,856
資金支出調整勘定	△ 8,085,923	△ 6,722,649	△ 5,345,977	△ 5,716,260	△ 6,216,353
次年度繰越支払資金	26,711,429	21,364,707	21,673,274	21,538,365	21,840,521
支出の部合計	80,732,664	89,958,510	77,552,213	75,819,794	76,897,666

② 消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	本年度
学生生徒等納付金	34,602,430	35,402,594	36,178,572	37,366,218	38,386,212
手数料	3,374,463	3,595,740	3,461,535	3,700,069	3,646,855
寄付金	632,472	480,034	645,899	318,920	589,314
補助金	4,708,957	4,503,293	4,627,381	5,465,573	4,864,342
資産運用収入	1,064,741	1,136,617	1,125,671	1,104,589	1,056,484
資産売却差額	8,378,922	1,812,320	945	381	170
事業収入	487,792	672,797	802,566	907,803	1,139,897
雑収入	2,158,265	2,012,363	1,705,293	1,542,560	1,717,077
帰属収入合計	55,408,042	49,615,758	48,547,862	50,406,112	51,400,351
基本金組入額合計	△ 12,387,052	△ 19,492,541	△ 9,272,386	△ 7,663,873	△ 6,100,567
消費収入の部合計	43,020,990	30,123,217	39,275,476	42,742,238	45,299,784

消費支出の部	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	本年度
人件費	25,369,941	24,804,498	25,560,169	26,228,060	27,235,911
教育研究経費	14,652,016	16,906,248	16,555,697	16,944,945	16,948,088
管理経費	2,043,499	3,414,176	2,423,634	2,247,742	2,806,910
借入金等利息	5,253	2,587	0	0	0
資産処分差額	280,582	186,654	146,745	83,075	286,986
徴収不能引当金等繰入額	35,740	369,684	178,035	165,881	90,759
消費支出の部合計	42,387,033	45,683,847	44,864,280	45,669,703	47,368,654
当年度消費支出超過額	633,957	△ 15,560,629	△ 5,588,804	△ 2,927,465	△ 2,068,870
前年度繰越消費支出超過額	△ 8,526,760	△ 7,892,803	△ 23,453,433	△ 29,042,237	△ 31,969,702
翌年度繰越消費支出超過額	△ 7,892,803	△ 23,453,432	△ 29,042,237	△ 31,969,701	△ 34,038,572



### 3 主な財務比率比較

主な財務比率について、当該年度を含む5年間の推移を記載します。

(単位:%)

比率名	算式	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	本年度
帰属収支差額比率	帰属収入-消費支出	23.5	7.9	7.6	9.4	7.8
	帰属収入					
消費収支比率	消費支出	98.5	151.7	114.2	106.8	104.6
	消費収入					
学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金	62.5	71.4	74.5	74.1	74.7
	帰属収入					
人件費比率	人件費	45.8	50.0	52.6	52.0	53.0
	帰属収入					
教育研究経費比率	教育研究経費	26.4	34.1	34.1	33.6	33.0
	帰属収入					
管理経費比率	管理経費	3.7	6.9	5.0	4.5	5.5
	帰属収入					
流動比率	流動資産	280.9	191.4	192.1	203.5	215.4
	流動負債					
負債比率	総負債	23.6	23.5	22.2	21.6	21.0
	自己資金 ※ 1					
自己資金構成比率	自己資金	80.9	81.0	81.8	82.2	82.7
	総資金 ※ 2					
基本金比率	基本金	99.9	99.5	99.8	99.7	99.6
	基本金要組入額					

※1.自己資金=基本金+消費収支差額

※2.総資金=負債+基本金+消費収支差額

4 その他

(1) 有価証券の状況

(単位:円)

区分	銘柄	額面(株数)	貸借対照表計上額	時価	表示科目
債券	258回利付国債他	12,758,150,000	12,752,400,000	13,013,487,145	退職給与引当資産等※
	19回公営企業債券他	10,500,000,000	10,497,385,000	10,855,814,700	年金引当資産
	246回利付国債他	8,311,000,000	8,309,115,300	8,341,016,500	有価証券
株式	山崎製パン株式会社	3000株	2,751,000	2,907,000	退職給与引当資産等※
	株式会社明大サポート他	1490株	124,250,000		有価証券
金銭信託	信託受益権	1,000,000,000	1,000,000,000	1,054,252,496	退職給与引当資産等※
計			32,685,901,300	33,267,477,841	

※退職給与引当資産等とは、退職給与引当資産、施設設備整備引当資産、創立130周年記念事業引当資産、黒川新農場開発引当資産、和泉新図書館建設引当資産、和泉新教育棟建設引当資産、生田第二校舎D館建設引当資産、中野キャンパス整備引当資産、駿河台C地区整備引当資産、第3号基本金引当資産、その他の引当資産である。

(2) 借入金の状況  
該当なし

(3) 学校債の状況  
該当なし

(4) その他  
特に記載すべき事項はありません。

(5) 関連当事者等との取引の状況  
関連当事者との取引については記載すべきものではありません。